

## ① 長与町の防災強化について

50年に一度の台風、大洪水の状況が新聞・テレビで何度も発信され、映像でも信じられないような光景が映し出されました。

多くの被災地の方々は「これまでに経験したことがない大雨であった」「信じられない強い風で恐怖を感じた」など、今までに経験のない想定を超えた天災の状況が連日報じられていました。

長与町においても、防災白書を基に策定された「長与町地域防災計画」により様々な災害対応の施策がなされていますが、今年発生した想定外の自然災害の事態を十分に検証し、積極的に見直し強化を図るべきと考えます。

そこで、以下の質問を行います。

- (1) 長与町避難行動要支援者避難支援について、昨年から進められているが、現在どのような状況となっているか。
- (2) 長与町ハザードマップが配布されているが、地域の危機管理体制に繋がっているか。
- (3) 自然災害が頻発する中で、現状の防災無線のやり方に問題はないか。
- (4) 自主防災組織の強化が望まれるが、現在どのような状況にあるか。
- (5) 長与町の災害時の避難場所について、対応は十分か。

## ② 長与町の交通政策について

長与町の人口は、ほぼ横ばいですが、車の保有台数は年々増加傾向にあります。町内に於ける交通事故発生状況は、27年度をピークに減少傾向にあるものの、依然として29年度で143名の傷者がでています。

このような状況の中で、交通事故に遭いやすい高齢者や子供などの事故防止策については一層の充実が必要と思われれます。

そこで、以下の質問を行います。

- (1) 長与町における高齢者、児童の交通事故の実態はどのようなになっているか。
- (2) 高齢者運転による交通事故が全国的に多発しているが、本町の状況はどのようなになっているか。
- (3) 児童の登下校時の見守り活動は、交通事故防止に効果的であるが、本町の見守り体制はどのような形で行われているか。
- (4) 交通安全に関して、高齢者への啓発活動や児童への教育はどのような形で行われているか。